ED6200H-2



日本車両

ゆとりある豊かな未来社会をめざして

標準装備品

■本体関係

●微速コントロール

●昇降ステップ(足廻り、キャブ)

●サイドミラー

●ガントリーシーブ給脂配管

●ケリーフレーム給脂配管

●電動式燃料ポンプ ●エアコン

●時計付AM / FMラジオ

●前面窓間欠ワイパー

●前面下窓及び天窓ワイパー

●ウィンドウォッシャ(前面窓)

●グリップアクセル

●ブロンズガラス

●フロアマット ■フットレスト

●シガレットライター

●灰皿

●水進器

●カウンタウェイトセルフローディング ●標準付属工具

●標準予備品

■安全装置

●旋回ロック

●旋回警報(ブザー、フラッシャ)

●ブレーキ掛け忘れアラーム ●電動式ドラムロック(主巻、補巻、ブーム)

●エンジン停止時自動ブレーキ

●OKモニタ

●ブレーキペダルカバー(レバーと同色) ●ゲートロック

●フリーフォールインターロック

●フリーフォール表示灯

●中立時ネガブレーキ

●キー式解除スイッチ

●操作レバーロック

●ハウス上面、ブーム上面ノンスリップシート

■フロント関係

●テレスコ式ブーム20.6m

●14m×5段ケリーバ ●ブームバックストップ(シリンダ付)

●ケリーロープ (φ28)

●ブーム起伏ロープ(φ16)

●ブーム角度計

●ブーム過巻防止装置 ●ブーム第2過巻防止装置

●ブームサポート

●ブームロックピン ●フートピン脱着シリンダ

●ブームアジャストシリンダ

オプション装備品

■本体関係

●ラダー(本体後端右側取付)

●運転室側アンダーカバー ●サイドステップ(ハウス全周)

●天窓ガード

●ハウス上手摺 ●N150型バッテリー(寒冷地用)

●ツールボックス

●ドラムミラー

●強力ヒーター(寒冷地用)

●ドラムライト

●サンバイザー ●マイク&スピーカ

●サイドフレーム分解治具

■安全装置

●クレーン検査

つり上げ荷重17ton つり上げ荷重28ton

●過負荷防止装置 ●M/L外部表示灯(3色)

●旋回音声警報

●ドラムロック検出表示灯

●カメラ&センサ(後方監視用)

●親綱ポール

■フロント関係 ●拡底工法用改造

●施工管理装置

●ロータリーテーブル

●ホースガイド

●バケット用アダプタ ●17tonフック(スイベルジョイント付、1本掛け)

●28tonフック(2本掛け)

●補巻ロープ(φ30)

●サードドラム (φ20) ●フック過巻防止装置(補巻、サード用)

●スライドハンマ

●ワイヤテンション掛け治具



※オプション装備機





オフロード法[少数特例]対応 97年基準超低騒音型認定





〒458-8502 名古屋市緑区鳴海町字柳長80番地 TEL(052)623-3312 FAX(052)623-4349

●お客様による本機の改造、他機器・機材の付加については保証範囲外としますので、必ず弊社にご相談ください。

●本カタログに掲載の仕様は予告なく変更することがありますのでご了承ください。●本機の取り扱いに際しましては取扱説明書の注意事項を必ずお守りください。

CAT.No.140B (このカタログの内容は2024年4月現在のものです)





日車アースボーイシリーズの主力モデル「ED6200H-2」に フロントブームをテレスコ方式としたタイプ <通称:ED6200H-2(T)>を新たにラインナップ。

施工能力



-■5段ケリーバ

搬送性の良い5段式の14mケリーバを装備し、最大掘削深度は58mとしています。また、大型アースドリルED8200Hやロングクローラ式アースドリルED6200H-2〈通称:ED6200H-2 (L)〉と、ケリーバ外径を共通化させています。

■ケリードライブ

バケットの回転トルクは高トルク時: 118kN·m(12.0tf·m)を発揮します。

- ●高圧型ロータリカップリング 20.6MPaに対応した高性能ロータ リカップリングを装備しました。

●流量:

ロータリテーブル上に流量計を設置 して、拡底バケットの開閉量を確実に 検出します。

■補助吊り能力

補巻ドラム(補助吊り)ロープ径はφ30mm。





最大吊り能力 1本掛け時: 17ton×7.3m(ケリーバ付・ケリードライブ付) 2本掛け時: 28ton×6.0m(ケリーバ無・ケリードライブ付)

●能力の詳細については定格総荷重表をご参照ください

■拡底バケット

搭載可能な拡底バケットは以下のとおりです。 標準径シリーズ:BK10-II~BK-20、BK-23 (条件付) 2倍径シリーズ:BK10-III~BK16-III





ED6200H-2

テレスコブーム式アースドリル ED6200H₂

充実の機能と装備

■折り曲げ式ガントリ(特許取得)

ガントリの構造を折り曲げ式とすることにより、

電線等の上空制限のある施工環境においてもブームを倒伏しての場内移動が可能です。







■サードドラム (オプション)

作業用途に見合った機能として、サードドラムの追加装備が可能です。 サードドラムロープ径はか20mm。

最大吊り能力 1本掛け時:6ton×9.0m





■ブーム組付用シリンダ

従来より装備のフートピン用シリンダに加え、ブーム の組付けを容易にするアジャストシリンダを標準装







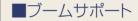


防止します。

■テレスコ式ブーム 新開発の3段式箱型断面テレ

スコブームは、ブーム最長時に 4本のブームロック機構にて 固定され、伸縮シリンダのリー クによるブーム全体の縮みを

テレスコ式ブームの支持方式を 油圧シリンダ式ではなく、ガント リを介して起伏を行う方式とし たことにより、煩雑な油圧系統 の組付作業は不要となり、油漏 れの心配もありません。



ブーム倒伏時(休車時)にペンダントロープ や起伏ワイヤロープの張力を緩めることに



■ハウス上部手摺

本体上での作業時転落防 止と物品落下防止用に、ハ ウス上に巾木付の手摺を

■主巻ドラム

主巻ロープ径はφ28mm。掘削深度管理を主巻ドラムフランジに設 けたフィンから検知することにより精度が向上します。





機体のコンパクト化と高い掘削性能

- ●カウンタウェイトの後端寸法を短縮することにより、コンパクトな機体としました。
- ●テレスコ式ブームの支持方式としてガントリ式を採用。

ブーム位置が前側となるため、懐スペースが広くなり、大型ウィンチを搭載可能としたことにより、 大型バケットでの施工を実現しました。

ますます難度化する都市部狭隘地での施工に追従できます。





■カウンタウェイト·セルフローディング

ガントリ起伏シリンダとカウンタウェイト吊り込みシリンダにより、自身による カウンタウェイトの自力脱着が可能です。(但しベースウェイトは除く)ハウス







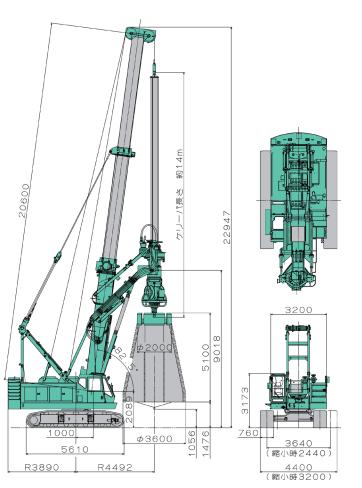
ED6200H-2

■本体仕様

	ブーム長さ		20.6m	
最	大掘削深度	フレーム上方位置	54m	
(軸)	屈バケット使用)	フレーム下方位置	58m	
	バケット	高トルク時(正転/逆転)	108/118kN·m(11/12tf·m)	
[回転トルク	低トルク時(正転/逆転)	59/59kN·m(6/6tf·m)	
ケリーバ押し下げストローク		押し下げストローク	700mm	
	ロープ径	主巻(バケット)	φ28	
		補巻(補助吊り)	φ30	
最大補助吊能力(定格)		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	17tf×7.3m(1本掛け時)	
		助巾形刀(正恰)	28tf×6.0m(2本掛け時)	
	バケット回転数(高/低)		*18/9min ⁻¹	
作	主巻(バケット)巻上・巻下		*45/26m/min	
作業速度	補巻(補助吊り)巻上・巻下		*45/26m/min	
度	ブーム巻上・巻下		*53m/min	
	旋回		*2.8min ⁻¹	
	走行速	度(1速/2速)	*1.4km/Hr	
	輸送		40%	
エンジン型式		ンジン型式	日野JO8C-UD(オフロード法少数特例)	
定格出力		定格出力	182kW(247PS)/2100min ⁻¹	
全装備質量(バケット無し)		賃量(バケット無し)	約88t	
平均接地圧		均接地圧	120kPa(1.22kgf/cm²)	
			I	

*印は、負荷により変化します

■本体外観図



■クレーン定格総荷重表(オプション)

注意事項

- 1. 定格総荷重は水平堅土における値で、転倒荷重の78%以内及び、移動式クレーン構造規格に定める前方安定度1.15以上です。
- 2. 定格総荷重表以外の範囲では作業を行なわないで下さい。
- 3.1本掛けクレーン作業は、必ずバケットを取外して下さい。フレーム調整シリンダを フリーにして、フレーム起伏シリンダを最長まで伸ばし、次にフレーム調整シリンダを 固定して、ケリーバ下端をテーブル下端より4m位下げた状態で行なって下さい。 2本掛けクレーン作業は、必ずバケット及びケリーバを取外して下さい。
- 4.フレーム調整シリンダを最長まで伸ばした後、フレーム起伏シリンダを最長まで伸ばした状態で行なって下さい。
- 5. クレーン作業時はケリードライブを一番下まで下げた状態で行って下さい。(フック とケリードライブが干渉します。)
- 6. クレーン作業はブームアッパ、ミドルのロックピンを入れた状態で行って下さい。
- 7.ロータリテーブルは、必ず横長方向でロック状態にし、回転させないで下さい。 (テーブルが起伏シリンダに干渉します)
- 8.ロータリテーブルを取り外した場合は、下記定格総荷重の値に0.4t足した値になります。但し1本掛けの場合は最大値17t以上、2本掛けの場合は最大値28tを超えない値になります。
- 9.ロープ掛数に対する最大巻上荷重とフック質量は以下の通りです。

	フック容量	フック重量	定格総荷重の最大値(ton)	
			2本掛	1本掛
	28ton	480kg	28	
	15ton	140kg		17



●1本掛け定格総荷重表

作業半径 (m)	ブーム長 (°)	定格総荷重 (ton)			
5.4	80.0	17.0			
6.0	78.2	17.0			
7.0	75.4	17.0			
7.3	74.5	17.0			
8.0	72.4	14.5			
9.0	69.5	11.3			
10.0	66.4	8.6			
11.0	63.3	6.4			
12.0	60.1	4.7			
13.0	56.8	3.3			
14.0	53.4	2.1			



●2本掛け定格総荷重表

し 2 年出りた俗称何里衣					
作業半径 (m)	ブーム長 (°)	定格総荷重 (ton)			
5.4	80.0	28.0			
6.0	78.2	28.0			
7.0	75.4	21.2			
8.0	72.4	16.7			
9.0	69.5	13.4			
10.0	66.4	11.0			
11.0	63.3	9.0			
12.0	60.1	7.2			
13.0	56.8	5.7			
14.0	53.4	4.5			
15.1	49.7	3.5			
16.0	45.9	2.6			

■概略分解寸法及び質量

	主要部品名		寸法(m)長×幅×高	備考	
	本 体	36.00	7.32×3.20×3.39		
	本体(サイドフレーム無)	25.00	6.92×3.20×3.03		
١.	サイドフレーム	5.50	5.61×0.97×0.98	2個	
本	カウンタウェイト(最上部)	2.70	3.20×0.71×0.35	1個	
体	カウンタウェイト(中間部①)	2.50	3.20×0.71×0.47	1個	
124	カウンタウェイト(中間部②)	2.50	3.20×0.71×0.35	2個	
	カウンタウェイト(中間部③)	2.50	3.20×0.71×0.47	2個	
	カウンタウェイト(最下部)	6.00	3.20×0.79×1.38	1個	
7	ブーム	16.50	9.07×2.28×2.66	フロントフレーム、 アッパロッド、 起伏シリンダ、 調整シリンダ ペンダントロープ含む	
	Lu 15-17-	6.30	3.78×2.29×1.84	ロータリーカップリング含む	
ン	ロータリーテーブル	1.50	2.13×1.44×1.42		
۲	ケリーバ	5.80	φ0.53×14.00		
	ブームバックストップ	0.10	φ0.19× 3.03	2本	
	28tフック	0.48	1.73×0.77×0.33		
	17tフック	0.14	1.60×0.29×0.20	スイベル含む	

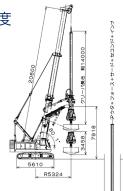
上表は本機を輸送する際の分解質量の一例です。

本機をトレーラ等で輸送する場合は関係官庁の通行許可が必要となります。

また、輸送時の寸法・質量については関係法規に従い、ご確認の上輸送してください。

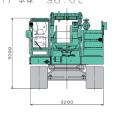
■最大掘削深度

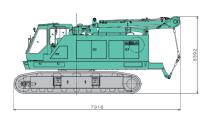
14mケリーバ仕様時



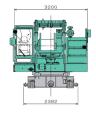


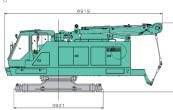




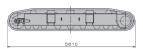


(1-1) 本体(サイドフレーム 無) 25.0t





(1-2) サイドフレーム 5.5t ×2





(2) カウンタウェイト





C/W(M2) 2×2.5t



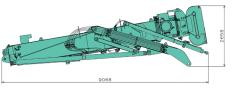




C/W(U) 2.7t



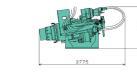
(3) ブーム(フロントフレーム+アッパロッド+起伏シリンダ+調整シリンダ+ベンダントローブ舎)16.5t





(4) ロータリテーブル 1.5t (5) ケリードライブ(ロータリカップリング 含) 6.3t







2130

(6) ケリーバ 5.8t















